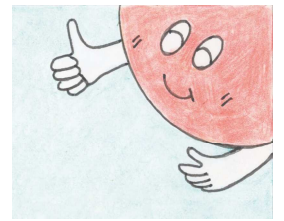


ソーラーシェアリングの 落合農園だより -その19- 2020, 7, 16



◆落合農園の紹介

農地の上にソーラーパネルを設置し、発電と営農を分かち合う（シェアする）厚木市初のソーラーシェアリングの農園です。一般社団法人あつぎ市民発電所とともに、農業振興と再生可能エネルギーの普及を目指します。無農薬で化学肥料も最小限（いずれは不使用も）という安心・安全な農産物を栽培します。皆様ぜひお買い求めください！農園のご参観も大歓迎です。なお、**定例作業日は、毎月第3週の日曜日午後2時から**ですが、いつお越しくださいませもけっこうです。どなたでもご参加できます。季節によっては”お土産”もごさいます。

あつぎ市民
発電所オリジ
ナルキャラ
ひまりんち
ゃん(上)とソ
ーラー君(右)



農園主 落合清春 080-5091-8844 メール koshun@live.jp
場所 厚木市飯山885-1
県道厚木清川線 バス停「ゴルフ場入口」から厚木方面に戻り、徒歩1分 右側

◆トピックス

●ジャガイモの収量について

ソーラーシェアリングの申請条件として、周辺の農地の同一作物の収量（10aあたりの収穫量）と比べて8割を切らないことというのがあります。今回、残念ながらジャガイモは、神奈川県平均（1650kg, 2016年度）の55.2%にとどまりました。2020年度はまだ統計が出ていないので単純な比較はできませんが、70%はいくと思っていたので、ちょっと残念でした。

日照については一番南側で遮光率も低く、ほぼ問題ないと思います。おもな原因は2つ考えられます（JAあつぎ小鮎支所の営農指導員：佐藤さんも同じ見解です）。

- ①収穫時期が早かった。当初は7/12を予定していたが、学校給食へ提供する関係で、6/27に掘ることになった。
- ②ソーラー施設工事や通電式の関係で、**農地を圧縮**してしまった（つまり、土が踏み固められてしまった）

いずれにしろ、無農薬・無化学肥料への移行1年目という試行錯誤の時期だったため、混乱があったのはたしかでしょう。落合農園の基本的スタンスは、あらゆる生物との共生にあります。化学肥料を使わずに収量を上げていくのはハードルが高いかも知れませんが、がんばります。軌道に乗るまであと2~3年かかると思われますが、真に安心・安全な食料を提供したいと思っています。

来年以降へ向けて心がけたいことは、①どの作物にも適した土づくり。②農園の気温、湿度、遮光率等の継続的観察・データ化③営農集団づくりです。

●落合農園の野菜を使ってレシピ続々



緑色はクワイモの葉の粉末、赤はピーツの粉末を使用しました。いずれも落合農園提供。皆さんもピーツの粉末やクワイモ葉の粉末を使って、お菓子やおやつ作りに挑戦してみてくださいは？それぞれの効能は以下の通り。

ピーツ：カリウム(血圧を調節したり、細胞の代謝や神経・筋肉の働きに関わる) 食物繊維(お腹の調子を整える) オリゴ糖(善玉菌を増やして悪玉菌を減少させる) ビタミンB6他

クワイモ：水溶性食物繊維・イヌリンによって便秘解消。糖尿病予防。



今、続々とレシピを開発中です。近々黄色いスイーツも作り、FBやHPでご紹介します。

クワイモやピーツの粉末について、またレシピについてのお問い合わせは、農園主・落合まで。

※「落合農園だより」バックナンバーは、あつぎ市民発電所のHPでもご覧いただけます。

7月、8月の定例作業日は・・・7/19(日)、8/16(日) いずれも14:00～